

ひびき



《施設長挨拶》

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じます。日頃より当法人の事業運営にご理解、ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年は、令和という新しい時代を迎えて初めての年越しとなりました。新たな時代を迎え、幸せ溢れる平和な未来に期待を寄せられたことと存じます。

今後益々高齢化が進展する中、高齢者の社会参加と生きがいづくりが重要視されています。当法人の基本理念は「調和・協調・友愛」であり、利用者の皆様や地域の皆様とともに発展する施設づくりを目指し、一層の福祉サービスに努めていきたいと思っております。

謹賀新年 子年 特集

ハーモニーの年男・年女集まれええええ!!



1970年



抱負

感動のある生活
挑戦の年にしたい。

居宅ケアマネ
本島 和洋



抱負

「忍」
耐えしのぶ

特養 介護主任
鳥田 泰男



2020年

抱負

体調を崩さないよう
一年がんばる!

特養 介護職員
三ツ角 直也

1948年

今年の子年ということで職員の方『年男』『年女』さんが大集合!
年男・年女の方は、年神様(毎年お正月に各家にやってくる豊作や幸せをもたらす神様)のご加護を多く受けることができると考えられており、縁起が良いといわれているそうです。
年男・年女さんのパワーを分けてもらい、皆さまにとって2020年が素晴らしい一年になりますように。



抱負

どんな時も明るく
元気に乗り切ります。

デイ 生活相談員
山西 真弓

2008年



抱負

明るく元気に
がんばります!

デイ 介護職員
日野 智香

1960年

Merry Christmas

今年も各部署でクリスマス
忘年会を行いました
どの部署も大盛り上がり。
たくさんの笑顔が見られました。



特養



デイ
& ケア



司会進行はこの二人!!
サンタとなぜかお猿さん。
金太郎とお供のサルでは
ありませんから~~
(T_T)

特養では、ご利用者一人一人、
その方に合ったデザートを提供。皆さま大
変喜ばれ、たくさん食べておられました。
甘いものは人を笑顔にしますね \ (o) /



特養



ケアハウス

令和2年

デイサービス

明けまして、おめでとう
ございます。
今年一年笑顔で
元気に過ごせま
すように。
本年もよろしく
お願いいたしま
す。



フラダンスボランティア

10月に初めてのボランティアさんとして、フラダンス教室『ハーラウ・フラ・オ・ナーブアイカラー』の皆さんが来てくださいました！妖艶で素敵なフラダンスに、利用者の皆さんもうっとり(*´ω`*)



いつか私もあんな風に踊れたらいいな…♡

好評でしたので、12月にも来ていただきました！



2月 節分豆まき会

節分とは、季節に変わり目を意味します。昔は、『せち分かれ』と言って、立春、立夏、立秋、立冬の季節の始まりの日の前日を節分と言いました。しかし、現在では、冬から春になる立春の前日の2月3日だけが節分として残りました。また、立春は1年の始まりと考えられていて立春の1日前の節分は、大晦日にあたります。悪いものを追い出して、素晴らしい春を迎える為に、春の節分だけが行事として残ったと言われています。



特養の鬼は、藤本副主任。デイサービスの鬼は利用者の皆さんから盛大（笑）に豆をぶつけられていました。皆さんのおかげで無事に鬼は成敗されました。めでたし・めでたし (*´_`*)



永年勤続表彰

20年

♪田中 人美さん (ケアハウス介護職員)

この仕事をしていく上で一番嬉しかったことは利用者との意思疎通が上手いき、喜んでくれたこと、笑顔が見れたことです！仲間と励まし合いながらここまでやって来ました(^)v

田中さんの周りはいつもニコニコ笑顔で溢れています♡

表彰状

お互い頑張ろうニャー

職員忘年会にて表彰式がありました♡

10年

♪松本 穂波さん (居宅 ケアマネジャー)

この仕事をしていく上で一番嬉しかったことは「あなたに会うと元気になる」とのお言葉を頂いた時です！

恥ずかしいから撮らないで～

10年

♪里川 薫さん (特養 介護職員)

心の支えになっている事は、家を建てたことです！！共に働く仲間へ、忙しい日々ですが一緒に頑張ってください！！

10年

♪間嶋 豪さん (特養 介護職員)

この仕事をしていく上で一番嬉しかったことは、10年勤続の表彰状を施設長から頂いたことです！(*´ω`*)

決意を新たに頑張ります！

10年

♪中司 貴晃さん (特養 介護職員)

共に働く仲間へ。これからも一緒に頑張ってください！！心の支えは「ファミリー」

いつも笑顔で頑張ります！

おめでとうございます



～居宅勉強会を行いました！～



“床ずれ”は
予防が大切!



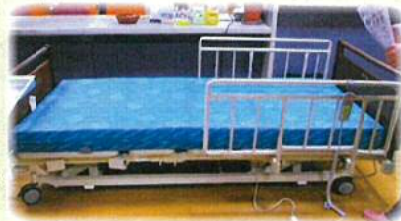
居宅介護支援事業所では、定期的に勉強会を開催しています。今回はフランスベッドさんの協力で「自動寝返り支援ベッド」の勉強をしました。

要介護度の高い高齢者や脳血管疾患等で麻痺があると、自力での寝返りは難しくなります。寝返りができないと、皮膚が圧迫を受け血流が悪くなり、その結果、床ずれを形成してしまうのです。

「自動寝返り支援ベッド」は従来のベッド機能に加えて、電動操作で寝返りの介助を行うものです。

低速で身体に触れず、睡眠も妨げないようにして寝返り介助を行います。床ずれを予防して、介護者の負担も軽減できます。

利用者様の生活の質の向上を目指して、これからも新しい情報をお伝えします。



お楽しみの大抽選会。今年から当たった方の写真撮影が義務化されました(笑)



今年は新たな取り組みで、入居者の皆さまと職員の昔の写真を集めまして、クイズ形式で上映する「私は誰でしょう?」を行いました。皆さん美男美女ばかりで惚れ惚れする姿でありました。今年も大盛況の文化祭となりました。



秘伝の阿波踊り伝授!!



カンパニー(ー)!



もっちゃんのつづき

「最終回の巻」

前回、高齢者の目がキラキラ光る(生きがいを授す)には何が必要だと書いた。ケアマネジャーや相談員たちは「若い時の仕事や趣味は?」歴史の中に何かを求める。しかし、無趣味だとしても、生活の積み重ねそのものが、生きがいなんだと感じる事が少ない。

他人である高齢者の気持ちを完璧に理解することはできない。しかし想像することで気持ちに近づける。

生活の積み重ねの中に喜びを発見できる人であつて、本質的に自己本位である人間は、常に他者の立場を想像する努力が求められると、切に思う。そして福祉の現場ならば…。
駄文にお付き合いを頂き有難うございました。 ~完~



事業所紹介

- 特別養護老人ホームハーモニー
- ショートステイハーモニー
- ケアハウスハーモニー
- グループホームハーモニー
- デイサービスセンターハーモニー
- ヘルパーステーションハーモニー
- 居宅介護支援事業所ハーモニー

*入居者様の顔写真等の個人情報につきましては、事前に了承を得て掲載しております。